各 位

オリックス株式会社 (コード番号:8591)

## 2014年3月期 連結業績目標の修正に関するお知らせ

オリックス株式会社(本社:東京都港区、社長:井上 亮)は、2013年 10月 30日に発表しました 2014年 3月期 (2013年 4月 1日~2014年 3月 31日)の連結決算(米国会計基準)の業績目標を下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

記

## ■ 2014年3月期 連結決算(米国会計基準)の業績目標の修正について

|            | 営業収益         | 当社株主に帰属する<br>当期純利益 | 1株当たり当社株主に<br>帰属する当期純利益 |
|------------|--------------|--------------------|-------------------------|
| 前回発表(A)    | 1 兆 2,000 億円 | 1,450億円            | 114円49銭                 |
| 今回修正 (B)   | 1 兆 3,000 億円 | 1,800 億円           | 142円13銭                 |
| 増減額(B-A)   | 1,000億円      | 350 億円             | 27 円 64 銭               |
| 増減率        | 8.3%         | 24. 1%             | 24. 1%                  |
| 2013年3月期実績 | 1 兆 624 億円   | 1,119 億円           | 102円87銭                 |

(注) 当社は2013年3月31日最終の株主名簿に記載された株主に対して、2013年4月1日付で1株につき10株の割合をもって株式分割を行いました。2013年3月期実績の「1株当たり当社株主に帰属する当期純利益」は、当該株式分割を考慮し、遡及して調整しています。

## ■ 業績目標の修正の理由について

営業収益は、Robeco Groep N. V. や STX Energy. Co., Ltd.の連結子会社化による収益貢献をはじめ、全般的に好調に推移しています。また、当社株主に帰属する当期純利益については、第 3 四半期連結累計期間までの順調な進捗に加え、株式会社大京(以下、「大京」)の連結子会社化に伴う既存投資持分の公正価値測定による評価益を第 4 四半期連結会計期間において認識する予定であることから、通期業績目標を上方修正いたします。

大京の連結子会社化の詳細につきましては、本日付「株式会社大京の優先株式の取得請求権行使の実施に関するお知らせ」をご覧ください。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

グループ広報部 堀井・宮木 TEL: 03-3435-3167